

市内の警戒区域を指定

群馬県では土砂災害警戒区域と土砂災害特別警戒区域を指定しています。詳しくは市役所危機管理室や各支所・市民サービスセンター、県前橋土木事務所でご覧できるほか、県ホームページ(<http://www.pref.gunma.jp/06/h4600082.html>)にも掲載しています。

本市の指定区域は以下の町内の一部です。

●土砂災害警戒区域71カ所

〈急傾斜地の崩落〉総社町・大渡町・田口町・川端町・小坂子町・日輪寺町・嶺町・富士見町・大胡町・堀越町・樋越町・苗ヶ島町・粕川町〈土石流〉富士見町・苗ヶ島町・三夜沢町・柏倉町

●土砂災害特別警戒区域67カ所

〈急傾斜地の崩壊〉総社町・大渡町・田口町・川端町・小坂子町・日輪寺町・嶺町・富士見町・大胡町・堀越町・苗ヶ島町・粕川町〈土石流〉富士見町・苗ヶ島町・三夜沢町・柏倉町

問い合わせは 危機管理室 ☎898-5935
県前橋土木事務所 ☎234-4224

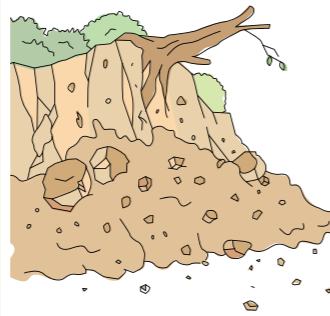
対象とする土砂災害

土石流



谷や山の斜面から崩れた土や石などが、梅雨期や台風の大雨などによる水と共に、一気に流れ出てくる現象です。

(集中的に発生する) かけ崩れ



地中にしみ込んだ雨水により、急な斜面が突然崩れ落ちる現象です。

エネルギーや居住環境について学べます 工科大で公開講座

前橋工科大で公開講座を開催します。同大で行っている研究教育のうち、私たちの暮らしに関連する内容がテーマです。

期日・時間・テーマ・講師=下表のとおり

会場=前橋プラザ元気21

対象=一般、先着各80人

申し込み=各講座開催日の8日前までにハガキで。

講座番号・住所・氏名・電話番号を記入し、〒371-0816上佐鳥町460-1前橋工科大「公開講座係」(☎265-0111)へ。または✉chiken@city.maebashi.gunma.jpで



座係) (☎265-0111) へ。または ✉chiken@city.maebashi.gunma.jp で

前橋工科大公開講座

講座番号	期日	時間	テーマ	講師
1	11月3日(土)	午後1時30分~3時	生命現象とデジタル情報 ~次世代シーケンサーによる生物学研究の新しい展開	前橋工科大准教授・中村建介
2		午後3時10分~4時40分	磁気を利用した生体計測技術の紹介 ~どのように磁気が身体に作用するか	前橋工科大講師・小田垣雅人
3	11月10日(土)	午後1時30分~3時	住まいの安心、災害時にも強いスマートハウスとは? ~太陽光発電・HEMS・蓄電池	積水化学工業・太田真人さん コーディネーター/前橋工科大准教授・古賀紀江
4		午後3時10分~4時40分	住まいの安全 居住環境をユニバーサルデザインから考える	国土交通省国土技術政策総合研究所・布田健さん
5	11月17日(土)	午後1時30分~3時	コンピュータで調べる化学反応のメカニズム	前橋工科大准教授・中島徹
6		午後3時10分~4時40分	治水と環境の調和した河川整備・管理について	前橋工科大准教授・平川隆一
7	12月1日(土)	午後1時30分~3時	エネルギーと文明について考える ~持続可能な社会を構築するエネルギー政策	高知工科大客員教授・神田淳さん

有害鳥獣被害を防ぐため 竹やぶ篠やぶを伐採します

赤城南面地域には、手入れが行き届いていない竹やぶや篠やぶが密集している場所があります。こうした野生動物が隠れられる場所をなくし、農作物被害を減らすため伐採を行います。



伐採刈り払い 実施前

丹精込めて作った作物が...



伐採刈り払い 実施後

隠れる場所がない!

問い合わせは 東部農林事務所 ☎285-14116
富士見支所産業課 ☎288-11946

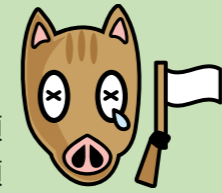
■地域限定で実施します
近年、放置荒廃した竹やぶなどが増加しています。これは、農作物を食い荒らすイノシシやシカなどの有害鳥獣の隠れ家になるだけでなく、不法投棄や交通支障、防犯問題など、さまざまな環境被害を招く原因になっています。こうした問題を解決するため、本年度、地域限定の有害鳥獣対策モデル事業として、竹やぶ篠やぶの伐採刈り払いを実施します。これにより有害鳥獣の侵入を抑制する緩衝帯を設置することができ、地域集落の環境整備を図っていきます。

対象Ⅱ大胡・宮城・粕川・富士見・芳賀地区の、有害鳥獣の出没や被害が発生した耕作地に近接する竹やぶや篠やぶ。前記5地区の自治会で交通・環境・防犯対策に著しく支障をきたしている竹やぶ篠やぶ

■実施方法
現在、自治会を通じて申し込みがあった場所を調査し、候補地を絞り込んでいきます。伐採刈り払いは、土地の所有者

昨年度のイノシシ・シカによる被害状況

〈被害面積〉 29.47ha
〈被害額〉 216万円
〈捕獲数〉 イノシシ 43頭
シカ 26頭



者から承諾を得た後、来年3月までに実施する予定です。

■実施後の管理は所有者で
今回の伐採により、その後の管理は容易になります。今後は所有者が手入れなどを行い、環境整備にご協力いただきますよう、ご理解をお願いします。

■進めま捕獲業務
今後さらに、捕獲業務にも力を入れていきます。実施隊員を任命し、有害鳥獣の捕獲業務や、被害防止、生息状況調査などを行う予定です。現在、そのための準備を進めています。